

子ども・子育て応援団支援事業計画について

1 目的

市民と行政が一丸となった「子ども・子育て応援団」として、妊娠・出産期から切れ目のない子ども・子育て支援を総合的に行う計画

2 計画の対象

市内のおおむね18歳までのすべての子どもとその保護者

3 平成29年度 計画に基づく事業実績

>ニーズに応じた教育・保育、子育て支援の提供

- 保育事業の体制強化・保育士確保・・・・・・・・・・25,579千円（保育幼稚園課）
- 児童クラブ整備・・・・・・・・・・39,438千円（子育て政策課）
 - ・伴谷児童クラブ、佐山児童クラブ等の施設整備 伴谷東児童クラブ新築設計
- 学校施設の整備・・・・・・・・・・565,119千円（教育総務課）
 - ・甲南第一小学校、水口小学校、希望ヶ丘小学校、甲賀中学校で教室やトイレの改修、空調整備等を実施
- 子育てコンシェルジュ・・・・・・・・・・18,969千円（子育て政策課）
 - ・子育ての相談、情報提供などの機能強化のため子育てコンシェルジュを5名から9名に増員し、各子育て支援センターに配置

>身近な地域での子育て支援

- 子育て情報発信事業・・・・・・・・・・2,757千円（子育て政策課）
 - ・子育て情報発信サイト「ここまあちねっと」をはじめ、LINE、インスタグラム及びメールマガジンの更新や情報収集などを民間事業所へ委託し、新鮮な情報を伝えた。
- 世代間・地域間の交流・・・・・・・・・・5,507千円（社会教育課）
 - ・キャンプや公民館事業など小中学生を対象にした学び交流の場の提供

>家庭の自立・社会参加支援

- 相談窓口、体制の充実・・・・・・・・・・ 一円（各課）
 - ・人権推進課、学校教育課、発達支援課、すこやか支援課、家庭児童相談室など各分野から子どもやその保護者への支援体制を強化
- 学習支援事業・・・・・・・・・・14,453千円（生活支援課）
 - ・「信楽教室」「水口教室」「甲南教室」の3教室に加え、「水口月曜教室」「甲南金曜教室」を開校し、4ヶ所5教室、月曜日から金曜日まで実施した（のべ2,325名）

>子育てと仕事の両立推進

- マザーズ就労相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・842 千円（商工労政課）
 - ・「働きたい女性」のお仕事相談を実施

>子どもと子育て家庭を支える

- 子育て世代包括支援センター運営・・・・・・・・・・16,166 千円（子育て政策課）
 - ・花風香の湯を全面改装し、「ここも〜り」を開設。子育て支援センターに加え室内公園「てるてるパーク」を併設し、子育て支援の拠点として運営。
- 福祉医療助成制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・83,503 千円（保険年金課）
 - ・「子育て応援医療」として従来小学3年まで対象としていたが、平成29年10月より小学6年までに拡充した。

4 平成30年度 主な事業計画

『オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクト』



3つのテーマ「子育て・教育」「地域経済」「福祉介護」

- 夢の学習事業
 - ・・・地域の学習支援者による、親子を対象とした学びの場を提供する。
- 金の卵プロジェクト事業
 - ・・・子どもたちが文化・芸術スポーツの「一流」に触れる機会を創る。
- 確かな学力向上事業
 - ・・・学力パワーアップ支援員やスクールサポートスタッフ、部活動指導員を配置。
- 学習支援事業
 - ・・・支援が必要な子ども達のため、「学んでいコウカ」の取り組みを強化する。
- ALT設置事業
 - ・・・外国語指導助手（ALT）を増員し、英語教育を充実する。
- 母国語支援事業
 - ・・・外国籍の児童・生徒が日本語に早く馴染むための初期指導教室を開設する。
- 子育て応援医療給付事業 福祉医療給付事業
 - ・・・入院は中学3年生まで、通院は小学6年生まで無料とする。
- 第2子保育料無料化事業
 - ・・・年収概ね360万円未満の多子世帯の保育料を無料とする。
- 第3子以降学校教育支援事業
 - ・・・第3子以降の教育費用を支援する。
- 乳幼児健康診査事業
 - ・・・集団健診を実施し、新たに信楽地域の乳児健診を開始する。
- ひとり親家庭等支援事業
 - ・・・ひとり親家庭専門の就労支援員を配置するとともに、ひとり親家庭を支援する。
- 地域子育て応援事業
 - ・・・特定不妊治療・不育症治療を受けられた方の治療費を助成する。
- 放課後児童クラブ支援事業
 - ・・・放課後児童クラブにおける基礎学力向上のための教育支援モデル事業を実施する。
- 民設民営児童クラブ助成事業
 - ・・・民間活力による児童クラブの運営を支援する。

○伴谷東児童クラブ建設事業

- ・・・伴谷東小学校区に児童クラブを整備する。

○保育士確保事業

- ・・・インターン生の雇用や就職一時金、家賃の一部補助等により保育士を確保する。